

一往直前

2学期期末テストの結果です。

2学期期末テストの結果が出ましたので、御報告します。前号でも書きましたが、今回のテストを次に生かすことが大事です。1年生にとって残りのテストは、学力診断調査（1/13）、そして学年末テスト（2/18）の2回です。それぞれ2週間前は12/31、2/4ということになります。それぞれの日にちを意識しておいてくれたらと考えています。



11/19 2学期期末テスト：度数分布表

【国語】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
50	0												
40-49	45												
30-39	59												
20-29	33												
10-19	14												
0-9	7												
対象人数	158人	平均点 31.9 最高点 49 最低点 0											

【社会】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45
50	0									
40-49	33									
30-39	42									
20-29	39									
10-19	33									
0-9	11									
対象人数	158人	平均点 28.0 最高点 49 最低点 0								

【数学】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65
50	0													
40-49	19													
30-39	61													
20-29	30													
10-19	26													
0-9	21													
対象人数	157人	平均点 26.0 最高点 47 最低点 0												

【理科】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
50	0												
40-49	14												
30-39	44												
20-29	56												
10-19	29												
0-9	16												
対象人数	159人	平均点 25.3 最高点 46 最低点 0											

【英語】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45
50	0									
40-49	26									
30-39	42									
20-29	35									
10-19	34									
0-9	21									
対象人数	158人	平均点 25.9 最高点 48 最低点 9								

【5教科】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65
250	0													
200-249	14													
150-199	63													
100-149	37													
50-99	34													
0-49	9													
対象人数	157人	平均点 137.4 最高点 220 最低点 9												

11/19 2学期期末テスト：各教科担当からのコメント



教科	傾向・分析、アドバイスなど
国語	漢字の読み書き問題では、毎日の漢字書き取りに一生懸命取り組んでいた生徒はよくできていました。文学的文章「大人になれなかった弟たちに」や説明的文章「シカの『落ち穂拾い』」では、毎時の授業で課題として解決し合ったことやワークの問題を中心に出題したので、授業に集中して取り組んでいる生徒は勿論、家庭学習で何回もワークやプリントの見直しをしていた生徒は、よくできたと思います。また、文法問題は難易度がたかくなりつつも毎学年で学習しますが、「単語」の区切り方や主語の見分け方がまだ不十分な生徒がいますので、授業を通して確実に解けるように練習していきましょう。今後も授業を大切に、自分の考えを正しい日本語で伝える力を身に付けられるようにがんばりましょう。

社 会	<p>1月の学調や3年生での受検に向けて、文章で答える問題を少し増やしてみました。そのときに気をつけるポイントはテスト反省のときに話しましたが、今後1点で泣かないようにしっかりと身につけましょう。文章で答える問題の答え方の練習は、授業中でもできます。発表をするとき答え方のコツを意識してみることです。</p> <p>漢字で答える問題として出した「墾田永年私財法」「征夷大將軍」は、漢字の中にその内容の説明がたっぷり含まれており、漢字で覚えることに大きな意味があります。しかし、正解率は非常に低かったです。漢字で覚えることから逃げないでください。今後大切な語句が出てきたとき、同じミスで悔しい思いをしないようにしてほしいです。</p>
数 学	<p>大問 <u>1</u>、<u>2</u> 方程式、比例式（14点分）は確実にとりたいところです。見直しはしっかりできましたか？符号のミスが頻発する分野です。<u>解く時も見直す時も符号には細心の注意を払いましょう。</u>方程式の文章題（7点分）においては、大問 <u>12</u>「画用紙の過不足」の問題はよくできていました。<u>小テストにも出題されており、何度もチャレンジした成果が出ていたと思います。</u>大問 <u>13</u>「道のり・速さ・時間」の問題は<u>基礎問から数字を変えて出題しましたが、</u>正答率が非常に低く残念でした。</p> <p><u>基礎問にある問題（もちろん POINT も含めて）は、求め方を確実に理解しておくことが定期テスト高得点へのカギとなります。</u></p>
理 科	<p>これから理科はだんだんと難しくなってきます。目で見えない物質の構成要素を扱ったり、性質を捉えるだけでなく数量的に比較したりすることも必要になってきます。今回のテストでは、物質が水に溶けて目に見えない粒として広がっていく現象をイメージしたり、水溶液の濃さを質量パーセント濃度として数量的に求めたりする必要がありました。日々の家庭学習を充実させていかないと、内容の理解が不十分のまま次の単元に進んでしまうこともあると思います。今回出題された内容をもう一度確認して、覚えるところは覚え、計算が必要なところは計算ができるようにしておきましょう。また、グラフも正しくかけるようにしておきましょう。</p>
英 語	<p>リスニング問題は、英語の音には慣れていますが、単語と結びつかなく正しく音と絵を選ぶ事が出来ない生徒が多くいました。特に、数字の発音はよくテスト等に出題される問題なのでしっかりと発音を身につけておきましょう。</p> <p>書く問題では、大変定着の悪い3単現の S、Who・What・How・Where・When 等の疑問詞の問題を中心に出了ました。出題される問題はある傾向があるので、その傾向をしっかりと分析してラボ等を使って類似の問題に慣れておくとうい結果が得られるでしょう。</p> <p>また、自分の一日を英語で書く問題は、練習をよくしているようでした。しっかり表現できている生徒が多くいて大変良かったです。</p> <p>今回のテストは、授業で行う単元プリントやラボ等をしっかりと見直し1回通りではなく、2・3回通り繰り返して確認した生徒が高得点を得ていました。今後は、教科書の本文を暗記するのは勿論のこと、暗記した文章を運用できる、つまり日本語を見て英文にすることができるよう、勉強方法を取り入れていきましょう。</p>
体 育	<p>【男子】今回は、教科書や毎日の確認をていねいに見ているか、一つ一つの用語を確認しながらやっているかがポイントでした。体育分野では、陸上のバトンパスや卓球のラケットの持ち方についてなどの、基本的な問題を出しましたが、答えることはできたでしょうか。今回の反省を振り返り、次回に活かしましょう。</p> <p>【女子】授業の内容を頭の中だけではなく、教科書での言葉と関係づけて覚えることが大切です。実生活につながる内容として覚えてほしいです。</p> <p>体育分野の内容は実際に行っている内容なので確実に覚えていてほしいです。</p>
技術・家庭科	<p>【技術分野】</p> <p>製図の問題は、あまりできていませんでした。特に第三角法は、描き方が全く分かっていない生徒が多く残念です。作業に関する問題では、大きな差が感じられました。技術・家庭科は、技能の上達を目指した作業中心の教科です。授業中は、何となく取り組んでいるのではなく、ポイントをつかむとともにどうすれば作業を効率的に進められるのか考えて取り組んでください。</p> <p>理論学習にも、「なぜ、木材は木表側にそろえるのか。」といった疑問を感じるとともに追究してみようとする態度が必要です。</p>

